

# 地域密着型金融の取組み状況

【平成 22 年度】

平成 23 年 7 月

佐賀共栄銀行

# 地域密着型金融の推進に向けた取組み状況（平成22年度）

## I. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果	
創業・新事業支援への取組み	<p>➢ 佐賀県地域産業支援センター、中小企業基盤整備機構等との連携、活用による創業・新事業支援への取組み</p>	<p>○ 「創業」・「ベンチャー」・「経営革新」を志す経営者等が集まる、「佐賀県ベンチャー交流ネットワーク」（佐賀県地域産業支援センター主催）に参加し、創業・新事業に取組む事業主の方々と情報交換を行いました。また、参加企業から、自社のビジネスプランや新商品について発表が行われ、活発な意見交換を行いました。</p>	
	<p>➢ 外部専門家と連携した最適なスキームの提案や新商品の開発等、多面的な支援への取組み</p>	<p>○ 農林水産業及び関連産業を営まれる方の資金ニーズ等にお応えするため、(株)日本政策金融公庫と農林水産事業業務委託契約を締結し、平成22年10月より同公庫資金の取扱いを開始しました。</p> <p>○ きょうぎんビジネスクラブにおいて、会社経営者を対象とした講演会を開催しました。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 創業・新事業支援のための融資実績 &gt;</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">22年度実績</td> <td>20件 / 430百万円</td> </tr> </table>	22年度実績
22年度実績	20件 / 430百万円		
経営改善・事業再生支援への取組み	<p>➢ 債務者企業の実態把握及び債務者の課題や問題を踏まえた経営改善への取組み</p>	<p>○ 経営改善に積極的なお取引先のうち、集中的に取組みを行う12先を選定し、経営改善計画の策定支援、計画の進捗状況に対するフォロー等の活動に取り組みました。</p>	

		<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組項目</th> <th>22年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営改善支援取組先数</td> <td>12先</td> </tr> <tr> <td>うち再生計画策定先数</td> <td>11先</td> </tr> <tr> <td>うちランクアップ先数</td> <td>-先</td> </tr> </tbody> </table>	取組項目	22年度実績	経営改善支援取組先数	12先	うち再生計画策定先数	11先	うちランクアップ先数	-先
取組項目	22年度実績									
経営改善支援取組先数	12先									
うち再生計画策定先数	11先									
うちランクアップ先数	-先									
<p>事業承継に関する支援への取組み</p>	<p>➤ 佐賀県中小企業再生支援協議会等との連携、活用による経営改善支援や事業再生支援への取組み</p>	<p>○ 佐賀県中小企業再生支援協議会と連携し、経営改善に関する専門家を交えて経営改善計画の策定支援を行うとともに、既に計画を策定している先に対する定期的なフォロー等の活動に取組みました。</p>								
<p>事業承継に関する支援への取組み</p>	<p>➤ 後継者難等により事業承継の問題を抱えている先等に対し、地区内または業界内情報の活用による親族以外への承継も含めた支援への取組み</p>	<p>○ 中小企業基盤整備機構や商工会との連携により、事業承継問題を抱えている先の情報収集を行いました。</p>								
<p>各種支援のための行内及び外部研修を活用した目利き能力の向上を図るための人材育成への取組み</p>	<p>➤ 目利き能力及び経営支援能力の向上に向けた外部及び行内研修会等への参加による各種支援を図るための人材育成への取組み</p>	<p>○ 中小企業診断士育成の施策として、専門学校受験講座へ行員を派遣しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>22年度派遣実績</td> <td>1名</td> </tr> </table> <p>上記の行員を含む4名が、平成23年8月の一次試験合格を目指しています。</p> <p>○ 農業分野における目利き能力及び経営支援能力の高い人材育成の施策として、佐賀大学大学院による農業技術経営管理士育成講座へ行員を派遣しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>22年度派遣実績</td> <td>1名</td> </tr> </table> <p>平成23年2月に対象行員は、本講座を終了し、農業技術経営管理士の資格を取得しました。</p>	22年度派遣実績	1名	22年度派遣実績	1名				
22年度派遣実績	1名									
22年度派遣実績	1名									

## II. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果				
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 動産・債権譲渡担保融資への取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成 22 年度は県信用保証協会 ABL 保証を中心に動産・債権譲渡担保融資への取組みを行い、下記の実績となりました。 <table border="1" data-bbox="1326 432 1951 483"> <tr> <td>22 年度実績</td> <td>2 件 / 12 百万円</td> </tr> </table> </li> </ul>	22 年度実績	2 件 / 12 百万円		
22 年度実績	2 件 / 12 百万円					
相手先となる中小企業に適した資金供給への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 当行保証付私募債等への取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成 22 年度の私募債取扱実績はありませんでしたが、引き続き取組みを行ってまいります。</li> </ul>				
行内及び外部研修を活用した目利き能力の向上を図るための人材育成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 目利き能力向上のための外部研修会への参加及び外部講師による行内研修会の開催等による、定量・定性分析能力及び業種別分析能力等の向上への取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目利き能力向上のため、第二地方銀行協会を中心とした外部研修機関へ行員を派遣しました。 <table border="1" data-bbox="1326 699 1924 750"> <tr> <td>22 年度派遣実績</td> <td>7 回 / 9 名</td> </tr> </table> </li> <li>○ 目利き能力向上のため、外部講師による行内研修を実施しました。 <table border="1" data-bbox="1326 882 1924 933"> <tr> <td>22 年度参加実績</td> <td>2 回 / 47 名</td> </tr> </table> </li> </ul>	22 年度派遣実績	7 回 / 9 名	22 年度参加実績	2 回 / 47 名
22 年度派遣実績	7 回 / 9 名					
22 年度参加実績	2 回 / 47 名					

### Ⅲ. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果
地域経済活性化に向けた取組み	> 地公体、商工会議所等、行政機関や地域関係者との連携強化による地域経済活性化に向けた取組み	○ 佐賀県信用保証協会主催の金融懇談会へ参加し、地域金融・経済に関する情報交換、情報収集に努めました。
	> 提携コンサルティング会社等を活用したきょうぎんビジネスクラブにおける企業経営者向けセミナーの継続的な開催への取組み	○ アグリビジネスを佐賀で起業し、独自の流通ルートや販路の開拓、付加価値の高い製品開発で大成功された㈱アグリ代表取締役坂本徹哉氏を講師にお招きして、「佐賀から世界へ発信する“脳業”ネットワークでビジネス展開を」と題して講演会を開催しました。(参加者約60名)
	> 地域の情報やネットワークを活用したビジネスマッチングの機会提供への取組み	○ 「B-NET」・「QF-NET」・「K-NET」等から寄せられた情報を営業店に還元し、お客さまのニーズに合致した情報の提供に努めました。 また、「全銀 e ビジネスマーケット」(EBM)への取次ぎ金融機関として登録を行い、お客さまのビジネスニーズをサイトに掲載することが出来ます。 B-NET:第二地方銀行協会加盟行間の情報交換制度 QF-NET:九州沖縄地区第二地方銀行間の情報交換制度 K-NET:佐賀共栄銀行ビジネス情報交換制度 EBM:全銀協が運営。取引先の経営支援に資する情報の提供等を行う
地域の活性化につながる多様なサービスの提供	> 各種アンケートの実施と実施結果を反映した各種施策並びに各種サービスの提供	○ 地域のお客さまからのご要望が多かった農業関連資金のニーズにお応えするために、㈱日本政策金融公庫と農林水産事業業務委託契約を締結しました。

	<p>➤ 新商品・サービスの提供による地域のお客さまの多様なニーズへの対応</p>	<p>○ お客様の多様なニーズにお応えするために新商品等の提供に努めました。</p> <p><b>【融 資】</b>      日本銀行が成長分野に融資する金融機関向けの貸出制度を利用し、平成 22 年 10 月より、成長事業分野の支援による地域社会の発展を目指すことを目的とした「きょうぎん成長基盤強化ファンド」の取扱いを開始しました。</p> <p><b>【定期預金】</b>      地域貢献を目的として、「がばいよか定期預金～地域貢献型定期預金～」を発売し、預入総額に一定割合を乗じた金額を佐賀県共同募金会へ寄付しました。      また、退職金をお受け取りの方々へ、期間限定の特別金利定期預金「人生応援団」を発売しました。</p> <p><b>【個人型確定拠出年金（401K）】</b>      お客様の多様なニーズへお応えするため、平成 22 年 5 月 6 日から「個人型確定拠出年金（401K）」の取次ぎ業務を開始しました。</p> <p><b>【生命保険】</b>      お客様の多様なニーズへお応えするため、生命保険 3 商品（ふるはーと J ロード、WAYS、ロングドリームプラス）の取扱いを開始しました。</p>
--	---	--

	<p>➤ 各種サービス内容の充実・改善による お客さま満足度・利便性の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お客さまの満足度・利便性の向上を図るため、平成 22 年 12 月に、「おもてなしの心」をコンセプトに若宮支店をリニューアルオープンしました。なお、リニューアルに当たっては、お客さまの目線でレイアウトや設備を整えるとともに、環境にも十分配慮しました。その際、お取引先が新たに扱われた、抗菌・脱臭・有毒ガス分解作用のある光触媒や宇宙技術を活かした耐熱塗料を採用しました。今後ともお取引先様の新しい試みを少しでも支援してまいります。</li> <p style="margin-left: 2em;">また、地域の皆さまが参加できる展示コーナーの設置や、店内でゆっくりおくるぎいただけるよう、セルフタイプの給茶コーナー等も設けております。</p> <li>○ 土・日曜日の個人ローンや預かり資産のご相談窓口として、「コンシェルジュ兵庫」と「コンシェルジュ弥生が丘」の 2 か店を引続き休日営業しております。</li> </ul>
--	---	---